



行政相談のマスコット
キクーン

平成31年1月28日

総務省群馬行政監視行政相談センター

藤岡市立美九里東小学校及び美九里西小学校で行政相談出前教室を開催します！

- 行政相談出前教室は、くらしと行政との関わりや身近な行政の問題を教育の場で取り上げることで、「行政」及び「行政相談（委員）制度」に関心をもってもらうことを目的として、群馬行政相談委員協議会（志田洋遠会長）及び総務省群馬行政監視行政相談センター（加藤明雄所長）が開催するものです。
- 藤岡市教育委員会の御協力のもと、美九里東小学校及び美九里西小学校の6年生を対象に行います。藤岡市で3年連続の開催。

【行政相談出前教室】

実施日：平成31年2月5日（火）

美九里西小学校 8：55～9：40
（藤岡市三本木 769）

美九里東小学校 11：25～12：10
（藤岡市本郷 2067）

対象：6年生 49名（美九里西小 24名、美九里東小 25名）

授業内容：くらしと行政の関わり、行政相談（委員）ってなに？ 等

講師：行政相談委員、群馬行政監視行政相談センター職員



<裏面もあります>

担当 総務省群馬行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課 井澤、水上
電話 027-221-1648

(参考)

—行政相談委員とは—

行政相談委員法に基づき、総務大臣から委嘱された民間有識者で、国民の身近なところで気軽に相談ができる窓口として、全国に約 5,000 人配置されており、無報酬のボランティアとして、国の行政に関する苦情などの相談を年間約 8 万件受け付けています。

群馬県内においては、平成 31 年 2 月 1 日現在、90 人の行政相談委員が活躍しています。

具体的には、(1) 登記、(2) 社会福祉、(3) 租税、(4) 保険・年金、(5) 道路など様々な行政分野に関する苦情・相談を受け付け、相談者に助言を行ったり、苦情の対象となった関係行政機関に具体的な改善を働きかけるなど、国民の行政に対する苦情の解決を促進する上で、重要な役割を担っています。

—群馬行政相談委員協議会とは—

群馬県内の行政相談委員 90 人で構成された組織で、委員相互の研さんと情報交換を目的として、自主的な研修会を開催するとともに、群馬行政監視行政相談センターとの共催で、県内各地で一日合同行政相談所、各市町村で定例相談所を開設し、地域住民からの相談を受けています。

【行政相談の窓口】



総務省行政相談センター

まぐみみ群馬